

<ごあいさつ>

山口県民の皆様へ。

本日までエチオピアで無事に活動させていただけるのも、皆様のご支援があってからこそでございます。まことにありがとうございます。

<自己紹介>

秋好 克則(あきよし かつのり)

山口県下関市出身、IT 関連の企業に就職。その後、イギリスでの1年間の語学留学を経て、青年海外協力隊(JOCV)に合格。平成21年度4次隊の PC インストラクターとしてエチオピアのインジバラ高校で Grade12の生徒(高校3年生)554名に IT 教科を指導している。趣味はイラストと料理。

派遣期間:2010年3月23日から2012年3月22日



<状況について>

2010年3月からエチオピアに参りまして、ちょうど一年が経ちます。

私の任地、エチオピアのインジバラ(通称:コソブル)では数ヶ月前に2名の JICA 隊員が日本へ帰国いたしましたので、私一人になりました。

私の所属するインジバラ高校では Natural Science コースの生徒554名に Information Technology (IT) を主任教師として指導しています。

<Grade12年生(A~L クラス)毎週24コマ担当>

2010年の9月から1学期の授業を開始しまして、2011年4月現在、2学期目に入りました。Grade12年生は日本の高校3年生に相当します。2011年7月に日本のセンター試験に相当する National Examination があります。エチオピアでは高校での成績と National Examination の成績から進学する大学を割り振られます。

活動はおかげさまで順調です。



<今後について>

2011年6月には任地から車で2時間の都市、バハルダール大学において、主催者としてセミナーを開催する予定です。テーマは「PC のトラブルシューティング」です。大学生30名、IT 教師10名にコンピュータ修理のテクニックを教えます。その状況につきましては、次回報告させていただきます。



<エチオピアのインジバラ>

標高が2500mの場所で、雨期と乾季があり、雨期には氷やアラレが激しく降ります。

羊、牛、ヤギ、馬、ロバなどの家畜が放し飼いにされています。

エチオピアには約80の言語があり、アゴ語はインジバラで使われる言語の一つです。



<孤児院での絵画教室>

毎週月曜日、08:00～

インジバラ高校のテクニカルドローイングの先生と協力して、イラストを教えています。



<秋好克則の作品>

エチオピアにはライオンなどの野生動物はいませんが、子供たちは動物が大好きです。

生徒たちに、イラストの描き方を指導しています。



<IT 授業の風景>

インジバラ高校の生徒たちは1台のコンピュータを2人～3人で使用して授業を行っています。

彼らは英語とアムハラ語のバイリンガルです。普段は英語で授業を行っています。

日本は今、地震や津波で大変な状況であると聞きました。
震災で被害にあわれた皆様へ、心からお見舞い申し上げます。

2011年4月13日
秋好 克則